



来年小学生になるのに、身の回りのことをなかなか自分からしようとしません。どうしたらいいのでしょうか。

**A** お家ではやらないようですが、保育園・幼稚園ではどうなのでしょう。

身の回りのことをやらないと、自分が困ったり、友達とトラブルになったりします。そのような経験を通して、「ちゃんとやろう」という気持ちにつながっていくので、お子さんに任せてみて、時には失敗したり困ったりする経験をさせても良いでしょう。

でも、まだまだフォローが必要です。簡単なことでも自分からやったら、「よくやったね」「さすが、もうすぐ小学生だね」とほめてあげてください。



人の話が聞けず、授業についていけないか心配です。

**A** 人の話を聞くということは、小学校で授業に積極的に参加する上で大切なことです。

お子さんは、1対1なら話を聞けるのでしょうか？ 集団・全体に対して言われていることを自分のこととしてとらえられないのでしょうか？

人の話を聞けないのは、自分の話をしっかり聞いてもらった経験が少ないからとも言われています。登降園時、食事中、入浴中、寝る時など、短い時間でも、子どもの話をよく聞いてあげる機会をつくってください。

また、大人が身近な話をして、聞く楽しさを味わわせてあげるのも良いでしょう。



小学校に行くことに不安があるようです。どう対応したら良いのでしょうか？

**A** 小学校と言っても漠然としたイメージで、楽しみより不安が大きいのでしょうね。小学校との交流が行われている保育園・幼稚園も多くなりました。

実際に学校に行ってみると、その大きさにびっくりしたり、興味を引かれるものを見つけたりします。行事などで学校公開をするときなどに、一緒に行くのも不安をなくす一つの方法です。

何より大切なことは、「〇〇ができないと学校に行けないよ」とか「小学生になったらこんなことくらいできないとだめだよ」といったネガティブな言葉をかけていないかということです。

小学校は、本来新しいことに会い、友達と楽しく学び、遊べる場所です。期待が膨らみ「大丈夫」と安心できる対応をしてあげましょう。



困ったりすると、すぐに泣いたり、何もできずにじっとしています。周りから声をかけてもらい何とかやってきましたが、学校に行くとなるととても不安です。

**A** 困った時に自分から周りの大人に聞いたり、頼んだりできることも大切です。自分から言って解決できる力をつけたいですね。

困ったときにすぐに手を貸してしまうのではなく、自分から助けを求められるよう、「どうしたの？」「何かしてほしいの？」とさり気なく声かけをして自分で乗り越えられたという実感を少しずつ持たせてあげましょう。小さなことでも自分で乗り越えられたという自信が、次へのステップになります。

そうは言うものの、1年生のころは、特にいろいろな面で保護者のフォローがかなり必要になってくるようです。保護者自身が困らないよう、保護者同士の連絡や相談の輪を作っておくと良いでしょう。